

誰もが安心して搾乳できる環境づくり ママたちの「願い」が形になりました！

出産した女性の中には、赤ちゃんが入院している、出産後に復職したなど、さまざまな理由から自分で母乳を搾る、いわゆる「搾乳」を必要とする方がおられます。

実は、低出生体重児（リトルベビー）のママたちから、赤ちゃんがNICU（新生児集中治療室）に入院中のため、一人で授乳室を使って搾乳しようとしたら「赤ちゃんが一緒にいないのに何で利用するの？」という声を浴びせられて傷ついたり、しかたなくトイレで搾乳をするなどつらい思いをしたとの相談がありました。

■9月に「安心して搾乳できる環境づくり」提案

そこで私は9月の県議会で「安心して搾乳できる環境づくりに取り組む必要がある」と質問を行ったところ、知事から、①授乳室でも搾乳ができることを示す「シンボルマーク」を県独自に作成すること、②県有施設や市町村、民間の商業施設等にも表示いただくよう呼び掛けていくこと、③職場等における理解が得られるよう周知啓発を進めるとの答弁が得られました。

■11月にシンボルマークが完成

そして早速11月には、知事とリトルベビーのママたちが一緒に「横浜ワールドポーターズ」の授乳室に「搾乳」のシンボルマークを掲示することができました。



黒岩知事とリトルベビーのママたち（「横浜ワールドポーターズ」の授乳室に掲示された「搾乳」のシンボルマークの前で）

これからも小さな声を大切に、誰もが輝く社会の実現にむけて全力で取り組んでまいります。
※搾乳のシンボルマークは神奈川県HPからダウンロードできます。ぜひご活用ください。



シンボルマークは
こちらから



<https://s-el.jp/f8/18>

公明党

神奈川県議会議員



おだ 幸子さん

プロフィール

藤沢市辻堂東海岸在住
明治大学政治経済学部・日本工業大学
専門職大学院卒業
中小企業診断士・防災士
MOT（技術経営修士）
大手損害保険会社に29年勤務
元日本工業大学専門職大学院客員教授
2023年神奈川県議会議員選挙初当選
家族は夫と大学生の息子

【所属委員会など】

- ・議会運営委員会
- ・産業労働常任委員会
- ・共生社会特別委員会
- ・予算委員会
- ・公明党神奈川県議会議員団
政務調査副会長

ご意見ください

【連絡先】

神奈川県議会公明党控室

TEL 045-210-7630

HP・SNS <https://lit.link/odasatiko>

HP・SNSは
こちらから



<https://s-el.jp/k/os>